

# Flash Eyes

観戦ガイド1月17日号

天皇杯・皇后杯  
平成29年度  
全日本卓球選手権大会  
(一般・ジュニアの部)  
東京体育館  
平成30年1月15日(月)  
～1月21日(日)



1月17日の予定

- シングルス 1回戦～3回戦
- 混合ダブルス 4回戦～準々決勝
- ジュニア 4回戦～5回戦

## ◆ 試合速報

試合の結果速報は、大会サイトで検索することができます。下記アドレスでご確認ください。さあ、今すぐアクセス！

●全日本選手権特設サイト  
<http://www.japantabletennis.com/zennihon2018/>

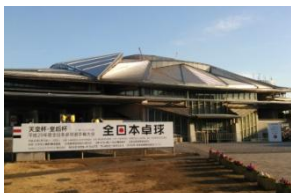
## ◆ 入場料

●アリーナ席・SS席・S席・A席が  
ございます。  
詳細は、下記アドレスでご確認ください。  
<http://www.japantabletennis.com/zennihon2018/ticket>

## ◆ 東京体育館

東京都渋谷区千駄ヶ谷1-17-1  
TEL 03-5474-2111  
<http://www.tef.or.jp/tmg/>

- JR総武線「千駄ヶ谷駅」下車すぐ
- 都営地下鉄大江戸線  
「国立競技場」A4出口
- 都営バス(早81)  
早大正門発「渋谷駅東口行き」  
「千駄ヶ谷駅前」で下車徒歩1分
- 都営バス(黒77)  
目黒駅発「千駄ヶ谷駅行き」  
「千駄ヶ谷駅」  
で下車徒歩1分



# 全日本 群雄割拠

1月16日、平成29年度全日本卓球選手権大会2日目が行われた。混合ダブルスは3連覇がかかる田添健汰・前田美優組を筆頭に、強豪ペアが順当に勝ち進んだ。

本日は、混合ダブルスのベスト4、ジュニア男女のベスト8が決まり、いよいよシングルスもスタートする。混戦の行方やいかに。

## 昨年王者、好スタート



前田美優・田添健汰組

大会2日目の16日は、ジュニア男女と混合ダブルスに加え、男女ダブルス種目も始まった。

混合ダブルスは、田添健汰・前田美優組、吉村真晴・石川佳純組、張本智和・平野美宇組、大島祐哉・早田ひな組、森蘭政崇・伊藤美誠組ら強豪ペアが登場。吉村・石川組は渡井丈人士・河村茉依組に先にマッチポイントを握られるも世界チャンピオンの意地を見せ、4回戦に駒を進めた。

女子ダブルスは、佐藤瞳・橋本帆乃香組や昨年の香港ジュニア決勝で中国ペアを退けた中学生ペア長崎美柚・木原美悠組らが実力を見せ、勝ち進んだ。男子ダブルスでは、中学生ペア横谷晟・篠塚大登組が社会人ペア藤本海統・藤木祥二組をゲームオールで破った。



木原美悠・長崎美柚組



平野美宇・張本智和組



石川佳純・吉村真晴組

## 競技日程

● [第4日] 1月18日(木)

- シングルス 4回戦
- ダブルス 3～4回戦
- 混合ダブルス 準決勝～決勝
- ジュニア 準々決勝～決勝

● [第5日] 1月19日(金)

- シングルス 5～6回戦
- ダブルス 5回戦～準々決勝

● [第6日] 1月20日(土)

- シングルス 準々決勝
- ダブルス 準決勝～決勝

● [第7日] 1月21日(日)

- シングルス 準決勝～決勝
- 閉会式

# 1/16 PHOTO トピックス



## ■ 姉妹ペア対決

女子ダブルスでは、珍しい姉妹ペア同士の対決が実現し、玉石姉妹組が息の合ったプレーで富田姉妹組を圧倒した。



## ■ 審判員打ち合わせ

審判員は毎朝ミーティングを行い、試合が円滑に進むように本大会の心構えや、気を付けることを整理して、情報の共有を図っている。



## ■ 全試合ライブ配信中

昨年から始まった全試合のライブ中継が今年も行われ、スムーズな配信で好評を得ている。



## ■ ミックスゾーン フル回転

今年は例年以上に注目ペアが多く、ミックスゾーンは多数の報道陣で賑わった。

## ■ 国公立大ペア活躍

国公立大会上位の福島姉妹組(高知工科大)、大場・長谷川組(新潟大)が3回戦に進む健闘を見せた。



福島彩子・福島礼子組



大場綾香・長谷川未佳組

## ■ 奇跡の大逆転

今大会での引退を表明している加藤亜理沙選手(JR北海道)は混合ダブルスで時吉・藤井組と対戦し、2-2の最終ゲーム4-10から8連続得点で逆転勝利を遂げた。加藤選手は試合後、「最終ゲーム、ポイントは離れていましたが、一本でも多く取ろうと思って諦めずにお互いを信じてプレーしたら、奇跡的に勝つことができました。お互いのコミュニケーションがうまく取れたのが良かったと思います。次の試合も頑張りたいと思います」と嬉しそうに話した。



## ▼1月16日 記者会見▼



## 張本智和選手

ミックスもジュニアも、明日に残れたのでよかったです。ミックスでは声を出しませんでしたが、平野さんがびっくりすると思っておとなしくしていました。(笑)でも、これからは強い相手と対戦していくので、声を出していきます。準々決勝まで勝ち上がれば吉村選手・石川選手と対戦することになるとと思いますが、勝つチャンスはあると思います。今回の全日本は4冠を狙っていますが、まず目の前の一つ一つをしっかりと戦っていきたいと思います。シングルスとジュニアは取る自信があるので、絶対取ってやろうと思っています。